

身近な話題などお知らせください！  
情報をお待ちしています



訪れた人たちはなつかしうに絵を見ていた

## 絵で商店街を盛り上げよう

中島の大徳商店街で絵の展示会

中島の大徳商店街の空き店舗で、森田まさひとさん（遠賀町）の作品展示会が開かれています。森田さんは三橋町蒲船津出身。森田さんの絵に感銘を受けた高田文明さん（鷹ノ尾）が、同商店街を盛り上げようと、中島商店会の浦善信会長に相談して実現しました。会場には昭和30年ごろの風景や日常を描いた作品約25点を展示。訪れた人たちは「昔はこげんやったねー」と思い出話に花を咲かせていました。展示は、年内まで続けられる予定です。

## 思うように転がないボールに笑み

市身障者福祉協会 室内グラウンドゴルフ大会

柳川市身体障害者福祉協会は9月16日、市民三橋体育センターで室内グラウンドゴルフ大会を催しました。この催しは、会員の交流と健康づくりを目的に行われたもの。当日は屋外でのグラウンドゴルフとペタンクを予定していましたが、台風の影響で雨。種目を変更して行いました。屋外での競技をしたことがあっても、屋内は初めてという会員がほとんどで、思うように転がないボールに、苦笑いする姿も見受けられました。



思うようにボールが転がらず打数を重ね苦笑い



児童と祖父らが力作のかかしを披露した

## おじいちゃんたちと一緒に作ったよ

矢ヶ部小学校「かかし作り」

9月10、11日の2日間、矢ヶ部小学校で敬老参観がありました。授業の様子や夏休みの課題で作った作品などを、祖父母や保護者らに見てもらおうと毎年企画。その一環で、11日に4年生22人と祖父や保護者が、実習田に立てる高さ約2m50cmのかかし3体を作りました。児童が用意したイメージ図を元に、新聞紙を入れたビニール袋に顔を書いたり、服を着せたりして楽しく触れ合いました。参加した祖父の一人は「子どものころに戻ったみたいで楽しかったです」と喜んでいました。

## 老いも若きも歌って楽しみました

四十丁ふれあいクラブがミニコンサート

豊原の四十丁ふれあいクラブが9月16日、四十丁公民館でふれあいコンサートを催しました。同クラブは、区内の65歳以上の66人で組織。地域の交流を深めようと今年6月に発会しました。7月からは地域デイサービスに取り組んでいるほか、定期的に催しを行っています。この日は、会員を始め地域の人たち合わせて約50人が参加。市内在住のメンバーでつくるハートフルアンサンブル「和音」の演奏で、「上を向いて歩こう」などの曲を合唱し、楽しいひと時を過ごしました。



演奏に合わせて合唱する四十丁の人たち

**水も人もキラリ**

### 川柳

今月の入選作品・課題「聞く」

ふうりんがみんなの心しずませる にしだかずき 西田一貴(中島小6年)

原発事故でいっそうの節電の夏だった。打ち水、朝顔、ガラスの器。そして風鈴。目と目で「涼」を求めた夏。そういえばこの音色は心をも落ち着かせる。暴徒と化した中国の一部民衆にはこの音は恐らく聞こえないだろう。 流青

目をつぶり耳をすますと鳥の声  
カレンダーピリッとやぶりおはようさん  
新学期耳をすませば秋の声  
物言わぬ母の心に耳澄ます  
村祭り叩く太鼓の音を聞く  
ぬるめの湯懸えば虫のセレナーデ  
聞こえない振りも愛です老一人  
拉致の国聞く耳もなく時は過ぎ  
夫から小遣い値上げ聞き流す  
俗名の夫の名を聞く秋供養  
天の声を澄まし聞いてみる  
しじまにて通過電車の音聞こえ  
「深夜便」ダイヤル合わせ一人聞く  
亡き人の声かと紛う虫の声  
黄昏に鳥の会話何語る  
火花だけ聞えて来るよ夏祭り  
満月や波静まれの叫び聞く  
聞く耳をうまく生かして暮らす日々  
聞きたいな死んだ親父の高いびき  
そう云えば久しく聞かぬ嫁の愚痴

川柳を募集しています。選句者は梅崎流青さん。11月の課題は「裏」です。入選作品は11月1日号に掲載します。

●応募方法 川柳と明記し、自作、未発表の作品(※1人3句以内)に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスマまたは直接、柳川庁舎企画課広報広聴係(☎77・8425、☎74・5520)へ10月15日(※必着)までにお送りください。

裏おもてなしお天道さまと起き 流青

## 筑後地区から生まれた作品を一冊に

画集「野口屋画廊コレクション」を出版

野口ツキさんと息子の毅さん(京町)は、7月に画集「野口屋画廊コレクション」を出版しました。野口屋画廊は、ツキさんの夫の故義雄さんが京町の店舗2階に昭和30年代に開設。以来35年にわたり、筑後地区の若い画家などの個展に無料で提供してきました。画集に収められた作品の多くは、そんな画家たちがお礼にと残していったもの。「絵を多くの人に見てほしいとの思いで画集にしました」とツキさん。画集についての問い合わせは、野口毅さん(☎090・3328・4462)まで。



画集を出版した野口ツキさん(右)と毅さん